

おじいちゃんとおハンチング帽

井山俊平い やま しゅんぺい

街でハンチング帽を被っている人を見かけると、岡山の田舎に住んでいるほくのおじいちゃんのことを思い出す。

帰省すると、

「おかえり。よう帰ってきたなあ。」

と、ニコニコ笑顔でむかえてくれるおじいちゃんの頭には、最近いつもハンチング帽。おじいちゃんの仕事は建具屋さんなのに、作業帽じゃなくそんな帽子を被っているのはなんで？それはほく達が一度プレゼントした帽子をとでも気に入ってくれて、それ以来いつも被っているからだ。

今やハンチング帽がおじいちゃんのトレードマークになったけど、その前はタバコ。とにかくタバコが大好きで、おばあちゃんが、

「もう！ またかくれて吸つとる！ 火事と病気になったらどうするん！」

と、いつもブンブン怒っていたっけ。
そんなタバコ好きなおじいちゃんが、なんと禁煙をした。体のことを考えて、一大決心をしてくれたみたいだ。ほくはこれ大好きなおじいちゃんの体が健康になってくれて、おばあ

ちゃんもブンブン怒って血圧が上がらなくて済むんだとホッとした。

おじいちゃんがタバコをやめてから、ほくのたん生日やおづかいに沢山五百円玉が届くようになった。どうして五百円玉？と思っていたら、おばあちゃんが

「タバコを買ったつもり貯金しとるんよ。」

と教えてくれた。ほくはお金をもらえたことはもちろんうれしいけど、おじいちゃんがタバコをやめてくれていることが何よりうれしかった。

いつもニコニコ笑顔でやさしくて、仕事でつかれていてもいやな顔をせず沢山遊んでくれてありがとう。自分のことよりも家族や地域の人のために一生けん命がんばってくれているおじいちゃんがほくは大好きだよ。

おじいちゃんががんばった禁煙貯金で、新しいハンチング帽をまたプレゼントしたいから、これからも五百円玉送ってくれるのを、楽しみにしてるよ。ずっと元気で長生きしてハンチング帽に合うおじいちゃんできてね。